

2019年度 発達支援つむぎ 荻窪ルーム 職員アンケート改善策報告

いつも発達支援つむぎをご利用いただき、ありがとうございます。利用者アンケートの結果および改善策の報告をいたします。
 今後も支援の質向上に努めてまいりますので、お気づきの点などございましたら、施設長または職員にお気軽にお知らせください。

	質問内容	平均スコア	改善策・ご意見への対応について
環境・体制設備について	1 入口や指導室、カフェ、トイレなど、ルーム内は清潔、整理整頓され、お子さまが活動するに当たり安全な環境であるか。	4.0	日々の清掃や教材の整理など徹底するとともに、危険箇所の見直しを行い、安全に通える環境を目指します。
	2 職員の配置数、職員の専門性は適切であるか。	3.6	期の途中で職員が異動になり、対象の保護者様にご迷惑をおかけし申し訳ありませんでした。現在は職員数も安定し、各職員が順番で研修に参加できるようになったため、これまで以上に専門性を深めていければと思います。
	3 ルーム内の環境や指導員の人員体制について、ご意見をお聞かせください。		
業務改善について	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクルに、広く職員が参加しているか。	3.4	定例会議だけでなく、必要に応じてミーティングを行い、業務改善できるようにしています。
	5 保護者にアンケート調査等を行い、保護者の意向や意見を把握し、業務改善につなげているか。	3.8	今年度からタブレットでのアンケートを実施させていただき、一人ひとりお声掛けさせていただいたため、多くのご意見を頂くことができました。頂いた意見を参考に今後の運営に活かしていきたいと思っております。
	6 この自己評価表の結果を事業所内掲示やホームページなどで公開しているか。	3.8	事業所内に掲示しております。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3.3	行政のモニタリングなど、関係機関と連携を取り、業務改善につなげています。
	8 職員の資質、療育スキル向上のため研修の機会を確保しているか。	3.9	事業所内研修を毎月行っています。また法人内外に関わらず、研修に講座に参加し、職員のスキル向上を目指しています。
	9 業務改善について、ご意見をお聞かせください。		
適切な支援の提供について	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。	4.0	標準化されたアセスメントツールを使用しておりますが、それ以上に職員の行動観察する力が大切だと感じております。
	11 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で個別支援計画を作成しているか。	4.1	児童発達管理責任者とそれぞれの担当者、また他職種の意見を交えながら多角的に計画を立てております。
	12 グループ指導や個別指導のプログラムは、支援目標に沿ったものになっているか。	4.0	支援目標を掲示し、計画に沿ってプログラムを行っています。指導後は必ず振り返りを行い、職員間で次の支援について話し合う時間も設けています。
	13 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4.1	定期的にリーダーを入れ替えながら、子どもが楽しめるよう工夫プログラムを立案しております。
	14 プログラム開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる内容や役割分担について確認しているか。	4.1	指導前には打ち合わせと準備の時間を確保しています。
	15 支援終了後には、職員間で必ず支援の振り返りを行い、気づいた点などを共有しているか。	4.1	支援終了後は片付けと振り返りの時間を必ず設け、職員間で共有しています。
	16 日々の支援内容を正しく記録し、支援の検証・改善につなげているか。	4.1	記録は必ず行っています。毎月ミーティングを行い、指導の改善に職員のスキルアップのための研修を設けています。
	17 定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断し、適用期間内に次期個別支援計画の説明ができていくか。	4.0	半期毎にモニタリングを実施、期間内に次期目標の提示も完了しております。
	18 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか。(自立支援と日常生活の充実のための活動、創作活動、地域交流の機会の提供、余暇の提供など)	3.5	原体験を通して様々な経験を提供できるよう、ガイドラインに沿いながら日々支援計画を立案しております。
19 適切な指導の提供について、ご意見をお聞かせください。			
関係機関や保護者との連携について	20 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4.0	指導のあとには限られた時間ではありますがフィードバックの時間を設けております。必要であれば相談支援も行っていきます。
	21 所属の幼稚園や保育園等と連携し、相互理解や支援のアドバイス等に務めているか。	3.5	保護者様からの依頼を受け、園訪問を実施しています。
	22 児童発達支援事業所同士で連携をとり、情報共有、相互理解に務めているか。	3.6	つむぎ同士での連携や、他事業所と一緒に勉強会を定期的実施しております。
	23 児童発達支援事業所から放課後等デイサービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容などの情報を提供するなどしているか。	3.3	就学支援シートを活用し連携を行っています。
	24 児童発達支援センターや発達障害者支援センターなどの専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	3.5	センター主催の研修に可能な限り職員が参加し、ルームで共有を行っております。
	25 地域自立支援協議会や社会福祉協議会など、地域連携を図るような会議に積極的に参加しているか。	3.3	可能な限り出席できるよう努力していきます。

	質問内容	平均スコア	改善策・ご意見への対応について
関係機関や保護者との連携について	26 障害のない子どもと活動する機会を設けているか。	3.3	保育園での体験学習や、公共の施設を利用しながら、機会を増やしています。
	27 事業所の行事に地域住民を招待するなど、地域に開かれた事業運営を行っているか。	3.0	事業所のカフェスペースの活用や、社会福祉協議会で発行している冊子につむぎを掲載していただき、地域に開かれたルームを今後も目指してまいります。
	28 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニングなどの支援を行っているか。	3.8	不定期ではありますが、本年度は複数回実施させていただきました。来年度以降も機会を増やしていければと考えております。
	29 関係機関や保護者との連携について、ご意見をお聞かせください。		
保護者やお子さまへの対応などについて	30 契約、支援の内容、利用者負担などについて丁寧な説明を行っているか。	4.0	これからも契約時には分かりやすく、丁寧に説明できるよう努力してまいります。
	31 保護者からの子育ての悩みなどに対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	3.6	必要であれば相談支援の時間を設け、担当だけでなく、職員全体で解決できるよう支援を行っております。
	32 保護者同士が集まれる場の提供など、保護者同士の連携につながる支援を行っているか。	4.0	普段からつむぎ内で落ち着いて過ごせるよう雰囲気づくりを大切にしています。また卒園した保護者様にご協力いただき、情報交換できる場を提供していければと考えております。
	33 お子さまや保護者様からの苦情があった場合、迅速かつ適切に対応しているか。	4.0	迅速に対応していますが、これからも努力いたします。
	34 掲示物やホームページなどで、活動内容やイベント開催告知など、お子さまや保護者様に対して情報を発信できているか。	4.1	最低でも1ヶ月前にはお知らせできるようにしています。可能な限り、早めに掲示できるよう努力致します。
	35 障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか。(例：分かりやすい言葉がけをしているか、専門用語を使い過ぎていないかなど)	4.1	専門用語を使わないことや、楽しく安全に遊べるよう、環境を整備しています。
	36 個人情報の取扱に十分注意しているか。	4.1	注意しております。万が一、情報が漏洩した場合のフローを職員間で共有し、然るべき対応が取れるよう日々努めています。
	37 職員同士の連携や情報共有は適切に行われているか。	4.1	毎日の朝礼、夕礼、また会議議事録の回覧と少ない職員数のためできるだけ、声をかけあって情報共有できるようにしています。
	38 保護者やお子さまへの対応などについて、ご意見をお聞かせください。		
非常時の対応について	39 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを、把握できているか。	3.9	読み合わせを行い、共有しています。発生した場合の対応を取れるよう、訓練も実施しています。
	40 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っているか。	3.1	毎月避難訓練の実施と、定期的な不審者侵入訓練を実施しています。
	41 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保するなど、適切な対応をしているか。	4.0	行政の主催する研修や、社内研修など可能な限り参加しています。
	42 ヒヤリハット事例集を作成して、事業所内で共有しているか。	4.0	再発防止のため、事故があった場合はルールを見直し、必要があれば調整するようにはしております。
	43 非常時の対応について、ご意見をお聞かせください。		
満足度について	44 利用児はつむぎに楽しく通っていると思うか。	4.1	お子様と保護者様とのコミュニケーションを大切にしながら、これまで以上につむぎに楽しく通ってもらえるように努力してまいります。
	45 つむぎの支援を通じて、利用児の変化や成長を実感することがあるか。	4.4	月に数回の指導で関わっているつむぎの職員だからこそ、日々の変化を見落とさず子どもたちの成長を保護者様と一緒に喜んでいると感じています。
	46 設問事項に関わらず、ご意見・改善点などなんでもお聞かせください。		

アンケート実施期間：2019年10月

全回答数：8

発達支援つむぎ 荻窪ルーム